

「緑と文化芸術のまち・桂坂」

2021年10月30日(土)・31日(日)

第2回 桂坂学区区民文化祭

場所：桂坂小学校

源氏物語朗読劇 30日13時30分開場 14時00分開演【体育館】

朗読アンサンブル 京・Genji

♪音楽と所作のある朗読劇「紫式部といふものありけり」

作品展 両日10時～16時【クローバーホール】

桂坂山の手俱樂部／桂坂景観まちづくり協議会

♪趣味の作品展♪ ♪「わたしの幸せ風景II」応募作品展♪

企画展 両日10時～16時【カザラツカールム】

桂坂ステキ写真2021／ペット部門・植物部門

♪インスタグラムへ

#桂坂ステキ写真2021を投稿しよう♪

桂坂体育振興会 ♪桂坂学区民体育祭の歴史♪

国際日本文化研究センター・モバイルミュージアム

ご来場される方へのお願い
初日は許可車以外の車は入ることができません。
新型コロナウイルス感染症拡大防止のためご協力をお願いします。
○ご来場の際は、必ずマスクの着用をお願いします。
○入場人数の制限を行いますので、入場をお断りする場合があります。
○開演前、休憩時間も極力会話をお控えください。
○入場時に体温チェックを実施し、37.5度以上の発熱がある方は入場をお断りします。
○プログラム等の配布物は所定の位置に設置しますので、ご自身でお取りください。
○当日は、感染リスクが生じた場合に備えて、連絡先のご記入をいただきます。

※緊急事態宣言期間・まん延防止等重点措置等期間などにより、延期になった場合、プログラムに変更があります。

※延期等については桂坂学区自治連合会ホームページでお知らせします。

主催：桂坂学区自治連合会 桂坂学区区民文化祭実行委員会 後援：桂坂小学校PTA

協力：桂坂小学校／大枝中学校／京都市立芸術大学／国際日本文化研究センター／桂坂社会福祉協議会／桂坂山の手俱樂部／桂坂景観まちづくり協議会／西京消防団桂坂分団／桂坂体育振興会

協賛：東洋音響株式会社
(今年度より桂坂小学校PTAから桂坂学区自治連合会に移管された古紙回収事業の収益金は、この文化祭をはじめ桂坂住民の文化芸術交流事業の振興のために役立たせていただきます。皆様のご協力に感謝いたします。)



「緑と文化芸術のまち・桂坂」の発展を願って

桂坂学区民文化祭 実行委員長 桑原尚史

今、私たち桂坂住民は、コロナ禍という視界不良な海にいる状態ですが、文化芸術活動において、発表の場として文化祭が毎年開催され、海路における「灯台」のような存在となり、住民どうしの絆が保たれることを目指しています。また同時に、桂坂住民に加え、京都市立芸術大学や国際日本文化研究センターからも出演・出品いただき、「緑と文化芸術のまち・桂坂」がますます輝くことを願っております。今年度は、コロナ禍であるため規模を抑えての開催ですが、来年度以降は状況を見つ、出演・出品についてオープンエントリーを拡大する等の対応を進める予定です。尚、今回は例えば音響効果を落してまで体育館の窓を全面開放し換気するなど、感染対策に十分に注意して開催いたします。

源氏物語朗読劇 30日

体育館 13:30 開場 14:00 開演
～音楽と所作のある朗読劇～

「紫式部といふものありけり」

今から千年前、紫式部によって書かれた『源氏物語』は京の地を舞台に、宮中での出来事を中心に繰り広げられる物語です。「紫式部といふものありけり」は、『源氏物語』をもとに創作したオリジナル作品。登場人物たちが紫式部の分身となって、「生きていくとはどういうことなのか」を語ります。

表面的な幸せと心の奥にある苦悩のはざままで葛藤しながらも、自分らしく生きようとする人々の、切なくもいとおいしい物語を平安の音色とともにお届けします。



上賀茂神社

写真: 浜辺博

朗読アンサンブル 京・Genji

2006年から桂坂を拠点に活動する女性7名のグループ。桂坂社会福祉協議会に所属しボランティア活動を行う一方、オリジナルの音楽と脚本による「源氏物語朗読劇」で紫式部の心を現代に伝えることを目指して公演を行ってきました。

これまでの主な公演は京都府庁旧本館・府民ホールアルティ・上賀茂神社・石清水八幡宮・平等院・石山寺・同志社大学など。公演回数は仏・露・英・中・米での13回の海外公演を含め140回を超えます。

企画展 30日・31日

カザラツカールーム 10:00~16:00

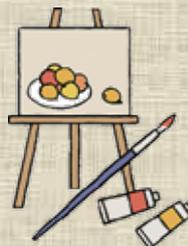
作品展 30日・31日

クローバーホール 10:00~16:00

桂坂山の手倶楽部
～趣味の作品展～

「桂坂山の手倶楽部」は桂坂の自治会に所属するおおむね60歳以上の住民が文化活動や体育活動を通して楽しく交歓できる会です。約220人の会員と16の同好会があり、今年は創立30周年を迎えます。

クローバーホールでは「書道」「写真」「絵画」の3同好会員と一般会員の趣味の作品を展示していますので是非ご覧ください。また同好会の案内パンフレットを展示会場に置いていますので、ぜひ入会をご検討ください。



桂坂景観まちづくり協議会
～「わたしの幸せ風景」応募作品展～

豊かな緑に包まれた住環境。なぜかこころ安らぐ「わたしの幸せ風景」。今年度作成するポストカードの写真を募集しました。

ポストカードは写真や文字を通じて文化を発信してくれます。桂坂の魅力あふれる風景写真が幸せ気分がいざなってくれることでしょう。みなさま、ご観賞ください。



#桂坂
ステキ写真
2021 募集!

デジタル投稿

#桂坂ステキ写真2021

桂坂の住民から素敵な写真を募集します。

今回は、『ペット部門』『植物部門』です。住民の皆さんが癒されたり、楽しい気持ちになるお写真の投稿をお待ちしています。

当日はスライドショーにて展示し、桂坂学区自治連合会ホームページにも掲載する予定です。

<応募方法>

①メールに添付

「kzbunkasaikyoto@gmail.com」宛に文化祭開催一週間前までに送信してください。

②Instagramに投稿

「#桂坂ステキ写真2021」とハッシュタグをつけてInstagramに投稿し、公開してください。



ペット部門



植物部門

国際日本文化研究センターによる出張展示

モバイルミュージアム「鳥瞰図から見る帝国日本」

鳥瞰図絵師・吉田初三郎の描いた「帝国日本」を題材としています。成田市文化芸術センター（R1.7.18～8.18 れきはく出開帳）や日本科学未来館（R1.10.20 大学共同利用機関シンポジウム）でも展示されました。モバイルミュージアムは、ダンボール製の可搬型展示ユニットを活用し、日文研の研究成果や所蔵資料を展示するものです。人間文化研究機構「博物館・展示を活用した最先端研究の可視化・高度化事業」の一事業として、日文研では、平成30年度～令和2年度に4台のモバイルミュージアムが制作されました。